

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課
I 互いを認めあうために												
1 男女平等への意識改革												
1 男女共同参画を推進する広報・啓発活動												
	1	男女共同参画に関する意識啓発		男女共同参画について啓発を推進するとともに、志免町男女共同参画推進条例の周知に努めます。	福岡県男女共同参画センター「あすばる」(春日市)で開催されたフォーラムでの基調講演を志免町で視聴可能な会場を設置。また、町のイベント時に、「男女共同参画」「志免町男女共同参画推進条例」「志免町男女共同参画行動計画」についての啓発チラシを配布しました。	随時	○	○	5	町の講演会や行事で啓発を行います。また、男女共同参画の条例や計画の周知を行います。	まちの魅力推進課	
2 性差別への対策の充実												
	2	人権教育・啓発指針の推進		人権教育・啓発基本指針の周知を行い、男女共同参画の視点を含めて推進します。	男女共同参画の視点も含めた講演会等を企画をしていたが、コロナ禍のため、中止となった。	—	△	△	2	人権教育・啓発基本方針に即し、男女共同参画の視点を含めた研修や講演会等の取り組みを推進します。	社会教育課	
	3	多様な性へのあり方への理解促進		多様な性のあり方への理解をすすめる啓発を推進します。	ホームページにLGBTの方のDV被害者ホットラインについて掲載しました。	随時	○	○	3	LGBTの理解について、啓発の在り方も含め検討します。	まちの魅力推進課	
2 社会における制度や慣行への配慮												
1 固定的観念の改革												
	4	行政の情報発信時における表現の留意		町が発行する刊行物などをはじめ、町が情報を発信するホームページ、SNS、発言などにおいて、ジェンダーに偏った表現をしないように留意します。	広報・ホームページ等を作成する際、偏ったイラストや文章を使用していないかどうか、十分に注意しました。(まちの魅力推進課) 議会発行の広報誌(しめ議会だより)において表現に注意して編集作業を行いました。(議会事務局) チラシ等を作成する際、偏ったイラストや文章を使用していないかどうか、十分に注意しました。(子育て支援課) 広報・HP作成時に偏ったイラストや文章を使用しないよう十分注意しました。(経営企画課)	随時 随時 随時 随時	○ ○ ○ ○	○	5 5 5 5	偏ったイラストや文章を使用していないかどうか十分注意して広報・ホームページ・チラシ等の作成を行います。	全課	
2 職場における男女の均等な機会と待遇の確保												
	5	男女の均等な雇用と待遇に関する意識啓発 ★		企業・事業所に対して、職場における性別による役割分担の慣習の見直し、男女の均等な雇用などについて啓発するとともに、情報提供や啓発を行います。	町内の企業・事業所に対して、6月広報の郵送時に男女の均等な雇用などについての啓発チラシを同封しました。	送付数820社	○	○	4	町内の企業・事務所に対して、男女の均等な雇用などについての周知啓発を行います。	まちの魅力推進課	
	6	職場における就労環境整備の支援 ★		企業・事業所に対して、育児・介護休業等の労働に関する法制度や講習会・研修会等の学習機会に関する情報提供や啓発を行い、男女がともに働きやすい就労環境の整備を支援します。	町内の企業・事業所に対して、6月広報の郵送時にマタハラについての啓発チラシを同封しました。	送付数820社	○	○	4	育児・介護休業等についての情報提供を行います。	まちの魅力推進課	
3 女性の就労支援												
	7	女性の就労支援の充実 ★		女性の就業や再就職、技能習得等についての情報を提供することにより、女性の就労を支援します。	女性の就業等の情報を随時掲示し、また閲覧可能な状態で配置しました。問い合わせに対しては、他機関の情報提供を行いました。	随時	○	○	4	女性の就業等の情報を閲覧可能な状態で配置し、問い合わせに対しては、他機関の情報提供を継続します。	まちの魅力推進課	

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本 目標	施策の 方向	具体的 施策	事業 番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施 状況	事業ごと 実施 状況	担当課 評価	課題・今後の取り組み	担当課
3 男女共同参画の視点に立った教育の充実												
1 学校等における男女共同参画教育の推進												
			8	幼児期からの男女共同参画教育の推進	保育施設、教育施設に対し、男女共同参画教育の基礎が養われるような、年齢に応じた保育や教育ができるよう、情報提供を行います。	町内の保育園等に対し、厚生労働省や県から通知された保育指針に関する情報提供を行いました。 保育指針は、保育所保育の基本となる考え方や保育のねらい及び内容など保育の実施に関わる事項などが定められたものであり、この中において、男女にかかわらず、子どもが人と関わる力を育てていくためにどのように保育士が関わっていくか、また保育環境の構成の在り方について年齢に応じたねらいと内容が記載されています。	随時	○	○	4	町内の保育園等に対し、国・県からの通知等により情報提供を行います。	子育て支援課
						私立幼稚園に対し、国県からの指導により情報提供を行っています。	随時	○		4	引き続き私立幼稚園に対し、国県からの指導により情報提供を行います。	学校教育課
			9	学校教育における男女共同参画教育の推進	学校の全教育活動を通して、男女共同参画の理念を踏まえた教育を推進します。	道徳や家庭科の学習等、学校の全教育活動を通して、男女平等の理念を踏まえた教育を推進しています。	随時	○	○	5	学校の全教育活動を通して、男女平等の理念を踏まえた教育を推進していきます。	学校教育課
			10	学校における教育環境の整備	男女混合名簿を促進し、それぞれの個性が発揮できるジェンダーにとらわれない教育に取り組みます。	出席簿や指導要録、健康診断簿など男女混合名簿を日常的に活用し、学級に掲示される学級目標の中にその理念を盛り込み、男女それぞれの個性が発揮できるように取り組みました。	随時	○	○	5	出席簿や指導要録、健康診断簿など男女混合名簿を日常的に活用し、学級に掲示される学級目標の中にその理念を盛り込み、男女それぞれの個性が発揮できるように引き続き取り組んでいきます。	学校教育課
			11	外部講師の活用による男女共同参画教育の充実	ゲストティーチャーなど外部講師を活用し、男女共同参画教育の充実を図ります。	人権学習を取り入れた授業を行いました。(外部講師を招いた講演会等はコロナのため中止)	—	△	△	2	小学校では人権学習を授業の中に取り入れ、中学校では1年生を対象に「志免町子どもの権利条例」との関連を図りながら人権学習(講演会)を行っています。	学校教育課
			12	個性に応じた進路指導の充実	個性に応じた主体的な進路選択ができるよう、幅広く情報の提供を行い、指導の充実を図ります。	社会科や総合的な学習の時間を通して様々な職業を紹介することで子ども達の選択肢を広げ、道徳の時間には働くことの大切さについて学習しました。(職場体験や福祉体験はコロナのため中止)	随時	○	○	3	社会科や総合的な学習の時間を通して様々な職業を紹介することで子ども達の選択肢を広げ、道徳の時間には働くことの大切さについて学習を行っています。 (職場体験や福祉体験はコロナの感染状況を見ながら実施を検討)	学校教育課
2 教職員等の男女共同参画に関する研修の実施												
			13	保育士や幼稚園教諭に対する研修の実施	保育施設の保育士や幼稚園教諭に対して、多様性やジェンダーについての研修機会や研修情報を提供します。	メールまたは文書で国や県からの研修案内を町内の保育所・認定こども園・小規模保育施設・届出保育施設等に提供しました。	随時	○	○	4	メールまたは文書で国や県からの研修案内を町内の保育所・認定こども園・小規模保育施設・届出保育施設等に提供します。	子育て支援課
		県や町が主催する研修に学校教職員が積極的に参加できるように、職員会議など機会あるごとに周知啓発しました。				随時	○	5		県や町が主催する研修に学校教職員が積極的に研修会に参加できるよう推進していきます。	学校教育課	
			14	小・中学校教職員への研修と連携の充実	教職員に対して、男女共同参画社会についての知識や理解を深める研修等の情報提供や参加を促進します。	学校、教科の枠を超えた連携を図るため、県主催の一般研修等(コロナにより中止となった研修を除く)に参加しました。	随時	○	○	5	学校、教科の枠を超えた連携を図るため県主催の一般研修等に参加していきます。	学校教育課

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本 目標	施策の 方向	具体的 施策	事業 番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施 状況	事業ごと 実施 状況	担当課 評価	課題・今後の取り組み	担当課
3 社会教育における男女平等教育の推進												
			15	ジェンダーの視点で見直す講座の実施	地域における、ジェンダーの視点からみた慣習・慣行の見直しを促進し、また、男女共同参画の認知を図るため、講座等により啓発を促進します。	出前講座の情報を提供するとともに、要望があればその都度、対応する体制をとっていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町全体で、出前講座が開催中止のため、実施には至らなかった。	—	△	△	2	出前講座の要望があれば、その都度対応します。また、講座による啓発の在り方について検討します。	まちの魅力推進課
			16	子育て世代を対象とした講座の実施	子育て講座で、個性を尊重する育て方を啓発します。	新型コロナウイルス感染症の影響で例年より減少・縮小となりましたが、子どもの性差や個人差にも留意しつつ、性別などによる固定的な認識なく、赤ちゃんサロンや講座(乳幼児応急手当、多胎児(双子のみから年子も対象に拡大)向け、小学生向け等)を実施しました。	サロン・講座等 51回	○	○	3	子どもの性差や個人差にも留意しつつ、性別などによる固定的な認識なく、未就学児の親子向け講座を中心に、赤ちゃんサロン、妊婦、小学生向けの講座を計画します。	子育て支援課
			17	年齢層に応じた講座の実施	性別に関わらず、年齢層に応じた学習の場を活用し、効果的な啓発を実施します。	年齢層に配慮した企画を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座の実施には至らなかった。	—	△	○	2	各年齢層のニーズを把握し、効果的な啓発を実施していきます。	まちの魅力推進課
		新型コロナウイルス感染症の影響で例年より減少・縮小となりましたが、子育て支援センターにて、子どもの性差や個人差にも留意しつつ、性別などによる固定的な認識なく、妊婦、未就学児の保護者に対して講座を実施し、中学校では出張赤ちゃんサロンを実施しました。小学校ではNPO法人スペースdeGUN2による、子どもの権利に関する講義を実施しました。				サロン・講座等 51回	○	3		子育て支援センターにて、子どもの性差や個人差にも留意しつつ、性別などによる固定的な認識なく、妊婦、未就学児の保護者に対して講座を実施し、中学校では出張赤ちゃんサロンを実施します。学校で子どもの権利に関する講義が実施されるよう連携をとります。	子育て支援課	
			18	インターネット閲覧への配慮	情報教育についての知識や理解を深める研修等の情報提供や参加を促進します。特に、子どもの利用に対するフィルタリング機能の付加への理解と普及を図ります。	図書館で情報教育関係の図書を配架。	情報教育関係の図書 11冊	○	○	4	図書館で情報教育(インターネット閲覧)の資料を収集、保管し、利用者への提供等を行っていきます。	社会教育課
			19	メディアリテラシーの育成	多様な教育活動の中で、男女共同参画の視点からメディアリテラシーについての学習を推進します。また、メディアリテラシーについて周知啓発を図ります。	道徳や学級活動、総合学習で情報モラルに関する学習を常時行っています。また、パソコンを活用したインターネット学習を通して、情報を選択する能力を育てています。	随時	○	○	5	道徳や学級活動、総合学習で情報モラルに関する学習を常時行っています。また、パソコンを活用したインターネット学習を通して、情報を選択する能力を育てています。	学校教育課
		図書館において、男女共同参画の視点を含めたメディアリテラシー関係の図書を配架し、貸し出しをしています。				関係本28冊	○	4		男女共同参画の視点も含めた子どもに対する情報教育(LINEやSNS、いじめ等)に関する内容の児童書を配架し、情報提供していきます。	社会教育課	
4 国際社会と協調した男女共同参画の推進												
1 国際社会の動向への理解促進												
			20	国際的取り組みに関する情報提供	男女共同参画に関する国際的な取り組みについて情報の収集や提供に努めます。	県やあすばるからの資料や情報を収集しました。また、SDGsにおける取組について情報収集を行いました。	随時	○	○	4	男女共同参画に関しての国際的な取り組みについて情報の収集や提供を行います。	まちの魅力推進課

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課
II 輝くまちづくりのために												
1 政策・方針決定過程への女性の参画促進												
1 職員等への意識啓発												
			21	町職員に対する研修の実施	町職員に対して男女共同参画に関する研修の実施により意識を啓発するとともに、最新の情報を提供します。	職員研修を行う予定にしていたが、コロナウイルス感染拡大防止のため、研修未実施。	—	△	△	2	継続して職員研修を行います。	総務課
			22	町議会議員に向けての各種研修会への積極的参加要請	町議会議員に対して男女共同参画社会の実現に向けて各種の研修会の情報提供を行います。	男女共同参画に関連する各種研修会の案内配布をしました。	男女共同参画に関連する研修案内配付件数 3件	○	○	5	男女共同参画に関連する各種研修会の情報提供を行います。	議会事務局
2 行政各分野における女性の登用促進												
			23	女性職員の登用等の推進	女性職員が出産後も働きやすい環境・制度の充実を図るとともに、職域拡大や管理職員等への登用を積極的に進めます。	女性管理職の割合が33.3%となりました。令和2年7月に仕事・育児のための両立支援の手引を改訂しました。	仕事・育児のための両立支援の手引を改訂	○	○	5	今後も、20%以上を維持するよう努めます。	総務課
			24	女性の登用状況の調査	議会や行政委員など行政各分野における女性の登用状況を調査し、女性の参画を促進します。	毎年内閣府が行う調査に基づき、行政各分野における女性登用の把握を行いました。また、全課に調査結果を公表し、女性参画の促進をしています。	随時	○	○	5	内閣府が行う調査で女性登用の把握を行い、必要があれば、その他の女性の参画について調査します。	まちの魅力推進課
			25	審議会等における女性委員の登用推進	審議会等で、構成員が男女いずれかに偏らないよう、女性委員の登用を推進します。	(審議会の男女比については、志免町みんなの参画条例施行規則の中で規定しており、男女に偏りのない登用を促進)各審議会等委員の男女比について調査し、構成員の偏りがあるところは担当課へ呼びかけました。	随時	○	○	4	女性委員が少ない審議会等については呼びかけ等を行います。	全課 (総務課統括)
			26	政策策定過程への住民参画の推進	町の基本的政策を定める条例制定や計画等の策定過程(ワークショップやアンケート等)への女性住民の参画を推進します。	まちの基本的政策策定の際には、女性参画を推進するよう各課へお願いしました。各課の住民参画実施計画と実施報告をとりまとめ、全課の住民参画について確認しました。	随時	○	○	4	各課が作成した、住民参画実施計画と実施報告を確認し、条例や計画策定に対し女性参画を促進します。	全課 (まちの魅力推進課統括)
			27	地域防災における女性の参画促進	災害対策に女性の意見を取り入れるため、出前講座等を通じて地域における防災活動への女性参画を促進します。	志免町防災会議委員に女性を任命しました。自主防災組織結成時に構成員への女性登用をお願いしました。	R2年度 志免町防災会議における女性委員: 10/30名 (33.3%)	○	○	4	志免町防災会議における女性委員の積極的な登用に努める。また、自主防災組織の構成員に女性を登用するように啓発する。	生活安全課
3 人材育成の推進												
			28	女性リーダーの育成	政策決定の場への参画を目指す女性リーダーを育成するため、関係機関と連携を図りながら女性の意見を取り入れた学びの場を提供するなど、専門知識や表現能力を有した地域の人材育成を推進します。	県やあすばるからの資料や情報を収集し、研修会や講座の案内の周知を行った。	随時	○	○	3	県や国などで行っている取り組みについて情報の収集や提供を行います。	まちの魅力推進課
			29	自主的活動への支援	男女共同参画の視点に立って、男女共同参画に関わる自主的な活動を行う住民や各種団体などに対して、場所や情報提供などの支援を行います。	男女共同参画に関わる自主的な活動を行う住民や各種団体に対し情報提供を行うとともに、ご意見を交わす場の設定を行いました。	「ふくおか県翼の会」首長懇談会	○	○	4	場所や情報提供などの支援を行います。	まちの魅力推進課

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課
2 生涯を通じた男女の健康支援												
1 性に関する正しい知識や情報の提供、教育の推進												
			30	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの啓発	性と生殖を含む健康に関することについての自己決定を基本的な権利としてとらえたリプロダクティブ・ヘルス/ライツに関して、わかりやすい解説で啓発します。	成人式の案内に、リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する啓発物を同封し啓発しました。 リプロダクティブ・ヘルス/ライフに関する啓発チラシを配架しました。	チラシ啓発 (成人式案内に同封:488人) 随時	○ ○	○	4 4	特に、若い世代に向けてわかりやすい内容や解説で啓発します。 今後も、リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する啓発を実施していきます。	まちの魅力推進課 健康課
			31	思春期教育や「命の大切さ」を学びの推進	小・中学校を通して、「命」の大切さや思春期の心と体について学ぶため、道徳、保健の時間等を利用し、保健師や養護教諭等の協力を得ながら教育を行います。	小学校高学年児童及び中学校生徒に対して、保健師・養護教諭が連携し、思春期教育を実施しています。 新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、準備はしていましたが、思春期の心と体について学ぶ保健の授業は未開催となりました。	随時 —	○ △	○	5 2	小学校高学年児童及び中学校生徒に対して、保健師・養護教諭が連携し、思春期教育を実施していきます。 今後も性教育を通じて、「命」の大切さを伝えていく予定です。	学校教育課 健康課
2 ライフステージに応じた健康支援												
			32	母性保護の視点に立った妊娠・出産期の支援	母性保護の視点に立った妊娠・出産期の支援については、問題に応じ各課連携を図って取り組みます。	母子手帳交付時のアンケートにより妊婦や家族の健康状態および育児支援の状況等の把握を行い、妊娠中から出産後にかけて切れ目ない支援へつなげています。また、必要に応じて役場内の関係機関を始め、医療機関や児童相談所等との連携を図っています。 子育て支援センター等において把握できる妊娠、出産期の不安や要望などを健康課と連携を図りながら講座の内容を考え、対応等を協議しました。また、支援が必要な家庭については関係課からの情報をもとに産前産後ヘルパーの利用やファミリーサポートセンターの案内等を実施しました。	母子手帳 交付数:393人 随時	○ ○	○	5 4	今後も妊娠期からの関わりを充実させ、早期から介入できるように、関係機関との連携を図り、継続した支援を実施します。 子育て支援センター等において把握できる妊娠、出産期の不安や要望などを健康課と連携を図りながら講座の内容を考え、対応等を協議します。また、支援が必要な家庭については関係課からの情報をもとに産前産後ヘルパーの利用やファミリーサポートセンターの案内等を実施します。	健康課 子育て支援課
			33	児童・生徒を対象にした食育の推進	地域および小・中学校などで、食生活の大切さについて、栄養士等と協力して、食生活改善推進会(以下、「食改」という。)などがサポートできるように取り組みます。	R2年度は、小・中学校やチャレンジ広場からの依頼はありませんでしたが、子どもへの食育活動として、保育園で食育紙芝居などを行いました。 各学校の栄養士が主となり、日頃より食育指導を行いました。(健康課と連携した食育料理教室はコロナのため中止)	保育園での 食育活動 実施回数:1回 参加人数:35人 随時	○ ○	○	4 4	今後も調理実習等を通して小・中学生に食生活の大切さを伝えていく予定です。 各学校の栄養士が主となり、日頃より食育指導を行います。(健康課と連携した食育料理教室の開催はコロナのため未定)	健康課 学校教育課
			34	健康づくりの推進	性別に関わらず受けやすい健診体制をつくり、健診結果説明会や健康相談等を通じた健康教育を推進します。	就労している方も受診できるよう、土日も含めて集団健(検)診を開催しています。また、女性に対しては、レディースデイ(受診者を女性に限定し、年1回開催)の実施、男性に対しては、前立腺がんを実施しています。	集団検診: 年間21回 延べ受診人数 1,472人	○	○	4	男女ともに健康づくりに生かせるように、感染予防に留意しながら、健(検)診を受けていただけるように、継続して取り組んでいきます。	健康課
			35	高齢者の健康促進活動	老人クラブ・公民館主催の講座等において、性別に関わらず健康促進のための運動や講話等を行います。	新型コロナウイルス感染症まん延予防のため、準備はしてはりましたが、健康促進の為の出前講座は未開催となりました。	—	△	△	2	健康促進のための講話等は、性別で隔ることなく継続して実施していく予定です。	健康課

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課
3 高齢者の生きがいつくり支援の充実												
			36	関係機関との連携による介護予防事業の充実	関係機関との連携で高齢者の健康づくりを実施し、性別に関わらず効果的なプログラムを積極的に導入します。	高齢者の健康づくり(介護予防、認知症予防、閉じこもり予防)を目的とした「うきうきルーム」を保健センターで開催しましたが、各公民館での実施は中止とし、保健センターでの実施も人数制限を行ったことから、広く様々な方への実施はできていません。	うきうきルーム(保険センター)実施回数5回 参加実人数13人	○	○	3	地域の方が参加できるよう感染対策を実施し、安全な環境で楽しく教室に参加できるように努めます。担当スタッフと実施方法について検討しながら実施していきます。	健康課
			37	高齢者の生きがいつくりの場の提供	総合福祉施設や公民館等を、高齢者・障がい者等の支援などを目的とした施設として、健康・福祉の増進に活用し、性別に関わらず安心して豊かな老後を迎えることができるよう、高齢者の生きがい活動を支援します。	性別に関わらず参加できるイベントを開催予定にしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。	—	△	○	2	性別に関わらず参加できるイベントを開催していきます。	福祉課
						隣保館で、性別に関わらず安心して豊かな老後を迎えるよう健康教室や福祉活動、高齢者の生きがい活動が行われました。隣保館で「こつこつ元気もん」を開催。	隣保館にて「こつこつ元気もん」29回	○		5	公民館や隣保館で、性別に関わらず安心して豊かな老後を迎えるよう健康教室や福祉活動、高齢者の生きがい活動を推進に取り組みます。	社会教育課
			38	高齢者の自主的な活動の支援	老人クラブをはじめとした高齢者の自主的な活動の情報提供やネットワークづくりを支援し、性別に関わらず多くの方が参加したくなる環境づくりを推進します。	性別に関わらず多くの方が参加したくなる環境づくり推進のため、シニア(老人)クラブの活動紹介、会員募集について広報・HP掲載による周知を行いました。また、老人クラブのネットワークづくりの支援としてシニア(老人)クラブ連合会の活動支援を行いました。	広報・HPへの記事掲載2件	○	○	3	引き続き、広報・HP等によるシニア(老人)クラブ活動のPRを行い、性別に関わらず多くの方が参加したくなる環境づくりを推進します。また、シニア(老人)クラブ活動の課題等について、連合会役員と協議していきます。	福祉課
			39	高齢者の就労支援 ★	シルバー人材センターへの加入を促進し、性別に関わらず就労を通じた社会参画が可能になる環境づくりを推進します。	昨年11月に独自事業として食品等を販売する事業を開始。性別に関わらない新たな就業分野を開拓することで、高齢者の就業意欲を高め、シルバー人材センターへの加入促進を図りました。	受案件数1217件 受注金額81,837千円 会員数267人 男性159人 女性108人	○	○	3	シルバー人材センターの会員増員や新たな就業分野の開拓などについて、性別に関わらず推進していきます。	福祉課
			40	高齢者の生涯学習活動の推進	性別に関わらず高齢者がいつでもどこでも学習活動が行えるよう、公民館などに主催講座の充実を働きかけます。	性別に関わらず高齢者の学習活動が行えるよう、社会教育施設・社会体育施設を提供しました。	随時	○	○	4	性別に関わらず高齢者の学習活動が行えるよう、公民館などに主催講座の充実を働きかけます。	社会教育課
3 配偶者等からの暴力の防止と被害者支援(志免町配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画)												
1 未然防止のための啓発												
			41	DV防止のための啓発の推進	暴力を許さない意識を醸成し、DVに対する正しい理解を広めるための機会を提供します。	啓発チラシやポスターを常時、掲示するとともに、11月の「女性に対する暴力をなくす運動」に合わせて、広報やHPへの掲載や庁舎内3ヶ所に啓発用のぼりを設置。さらに、パープルリボン運動の啓発として、課職員がリボンを常時着用しました。また、出前講座の情報を提供するとともに、要望があればその都度、対応する体制をとっていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町全体で、出前講座が開催中止のため、実施には至らなかった。	随時	○	○	4	DV防止のための啓発を推進していきます。	まちの魅力推進課
			42	保健師や民生委員・児童委員等の専門性を高める研修の実施	保健師、保育士、町職員、民生委員・児童委員、学校教職員等に対し、配偶者からの暴力の特性や被害者の早期発見や通報の必要性についての理解や専門性を高めるため、研修や情報提供を行います。	福岡県市町村職員研修所への派遣研修を行いました。	随時	○	○	5	研修会への参加を推奨し、情報提供を行います。	総務課
						保健師研修会等に参加することでスキルアップを目指しています。また多職種とのケース会議等を行うことで、見識が広がり、チームで対象者を支援するという意識も高まり、関係機関と連絡を密に取るようになりました。	随時	○		4	今後も研修会、ケース会議等に参加して、各保健師のスキルアップに努めていきます。	健康課
						民生委員・児童委員の代表者が県の主催する「福岡県配偶者からの暴力防止対策連絡会議」に参加予定にしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により会議の開催が見送られました。	—	△		2	今後も会議・研修への参加を促していきます。	福祉課
						外部の研修に参加し、専門的な知識や理解を高めました。また、研修案内を保育園等に行いました。	随時	○		4	外部の研修へ参加し、専門的な知識や理解を高めます。また、研修案内を保育園等に行います	子育て支援課
						県や町が主催する研修に学校教職員が積極的に参加できるように周知啓発しました。	随時	○		5	学校教職員が積極的に研修会に参加できるよう推進していきます。	学校教育課

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課			
			43	学校における人権教育の推進	学校において自他を尊重する心や態度の育成について人権教育を推進するとともに、児童・生徒の発達段階に応じてデートDVに関する講座等の取り組みを行います。	教育指導計画書の中に「人権・同和教育計画」を盛り込み、人権学習を行いました。また、説明とともにデートDVに関するチラシを配布しました。	随時	○	○	4	教育指導計画書の中に「人権・同和教育計画」を盛り込み、人権学習を行っています。また、デートDVに関しての周知を行います。	学校教育課			
					人権の花運動を町内4小学校で取り組みました。町内小中学生の人権作文集を作成しました。デートDVに関する情報提供を行いました。	・人権の花運動 町内小学校 3学年 ・人権作文集 町内小中学校	○	5		学校における人権教育を推進するとともに、児童・生徒の発達段階に応じてデートDVに関する情報提供を行います。	社会教育課				
			44	虐待防止・解決のための対策の推進	児童虐待、高齢者虐待、障がい者虐待、DV等の問題に関わる各機関・団体の職員が会議等の中でそれぞれの暴力に関する理解を深め、必要な情報を共有することで、早期の発見につなげます。	関係機関(子育て支援課・健康課・福祉課・スクールソーシャルワーカー・学校)と月1回の庁内連絡会議のほか、虐待等防止ネットワーク会議、個別のケース会議を行いました。	・月1回の庁内連絡会議(年間12回) ・虐待等防止ネットワーク会議1回 ・個別のケース会議17回	○	5	関係機関(子育て支援課・健康課・福祉課・SSW・学校)と月1回の庁内連絡会議(年間12回)のほか、個別のケース会議を積極的に行います。	子育て支援課				
						志免町虐待防止ネットワーク会議は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、1回のみ書面での決議となり、取組み報告を行いました。月1回行われている要保護児童対策地域連絡協議会庁内連絡会議に参加し、情報共有を図りました。	・志免町虐待防止ネットワーク会議:書面会議1回開催 ・要保護児童対策地域連絡協議会町内連絡会議12回参加	○	4	継続して会議に参加し、事案が発生した場合は個別状況に応じて関係各課や関係機関等と連携し対応していきます	福祉課				
						志免町虐待等防止ネットワーク会議を開催し、委員及び庁内関係課との情報共有を行いました。また、各機関との連携を図り、早期の発見につなげられるようにしました。	志免町虐待等防止ネットワーク会議1回開催	○	4	各機関との連携を図り、早期の発見につなげられるようにします。	まちの魅力推進課				
						母子手帳交付時や乳児家庭全戸訪問・乳幼児健診等で虐待疑いやDVの疑いがある状況を把握した際は、関係機関と連携をとるようにしています。	・母子手帳交付数:393人 ・全戸訪問数:396回 ・乳幼児健診受診者数:1,875人	○	5	今後も虐待の早期発見につながるよう、継続して実施していきます。	健康課				
			2 相談体制の充実												
			45	各課連携による支援の充実	DV等の個別状況に応じて関係各課との連携を図ります。	DV事案が起こった場合、その状況に応じて関係各課と連携をとりました。	随時	○	○	4	個別状況に応じて関係各課と連携を図ります。	まちの魅力推進課			
			46	配慮を必要とする女性への支援の充実	外国籍女性や心身に障がいのある女性など配慮を必要とする女性に対して、DVやハラスメントなどの女性に向けた暴力に対応する専門相談窓口が積極的に活用されるよう、情報を提供します。	外国人のための無料相談電話「よりそいホットライン」をホームページに掲載しています。	随時	○	○	4	配慮を必要とする女性に対し、情報を提供します。	まちの魅力推進課			
			47	DV相談窓口の周知促進	DVやハラスメントなどの女性に向けた暴力に対応する専門相談窓口が積極的に活用されるよう、周知を促進します。	DV相談窓口の啓発ポスターを町内施設に掲示を行い、また、カードスタンドを用意し、庁舎内トイレにDV啓発カードを設置しています。また、町のイベント時にチラシの配布やホームページ、広報にて情報を掲載しています。	随時	○	○	4	DV相談窓口の周知促進をしていきます。	まちの魅力推進課			

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課
3 被害者の自立のための支援												
			48	住民基本台帳等の支援措置	DV被害者の住民基本台帳の閲覧制限や国民健康保険の適用など適切な措置を実施します。	DV・ストーカー行為等の被害者を保護するための支援措置として、事務処理要領で定める手続きを行うことにより、加害者からの所在確認を目的とした住民票・戸籍の附票の交付請求を制限することができます。この支援の申出ができるのは、DV・ストーカー行為等の被害者で警察署等から支援が必要と認められた方です(平成24年度からは児童虐待防止法に基づく支援、DV・ストーカー・児童虐待にあてはまらないものそれに準じたケースについても行っています)。被害者からの他課への相談から、個別状況に応じて制度の紹介を行っています(R2年度申出件数63件)。上記の支援制度を説明した上で、DV・ストーカー行為等の被害者が志免町に居住しているものの住民登録をする意思がない場合であっても、志免町国民健康保険に加入することは可能としています(R2年度2件)。	随時	○	○	5	DV・ストーカー行為等の被害者相談は、子どもや高齢者に関わる担当課が直接相談を受けていることが多いので、他課との連携をより密にしていきます。	住民課
			49	情報保護と適切な対応	児童・生徒の心のケアの実施や安全の確保および個人情報の保護について職員間で情報を共有し、情報管理を徹底します。	虐待等が疑われる家庭等への相談・支援を行いました。情報管理については、個人情報保護条例に則り適正に管理しました。関係機関とのさらなる連携や支援の充実に努めました。	随時	○	○	5	虐待等が疑われる家庭等への相談・支援を行います。情報管理については、個人情報保護条例に則り適正に管理します。関係機関とのさらなる連携や支援の充実に努めます。	子育て支援課
		児童生徒やその保護者からの相談内容について、データについてはパスワード管理し、紙媒体の記録等は鍵のかかるキャビネットに保管する等、関係職員で徹底した管理体制を整備しています。				随時	○	5		児童生徒やその保護者からの相談内容について、データについてはパスワード管理し、紙媒体の記録等は鍵のかかるキャビネットに保管する等、引き続き関係職員で徹底して相談内容を管理します。	学校教育課	
			50	福祉に関する情報提供	生活保護や県営住宅への入居などDV被害者が利用可能な福祉の制度についての情報を提供します。	DV相談があった場合には、配偶者等からの暴力による被害者自立のために、生活保護制度や県営住宅への優先入居制度について情報提供しました。	生活保護の案内・申請受付県営住宅の入居案内	○	○	4	相談があった時に、必要な情報を提供していきます。	福祉課
			51	被害者の救済対策と生活支援	県や支援団体などを含めた広域での連携を図りながら、DV被害者の救済対策や生活支援などの情報を提供します。	DV相談があった場合には、県の配偶者暴力支援センターや粕屋保健福祉事務所、社会福祉協議会など広域で連携を図り、その被害女性が必要としている情報を提供しました。	随時	○	○	4	広域での連携を図りながら情報提供します。	まちの魅力推進課
			52	支援制度の情報提供	DV被害者には、生活支援等の利用可能な制度についての情報を提供します。	DV相談があった場合には、その被害女性の利用可能な制度についての情報を提供しました。	随時	○	○	4	相談者に必要な制度についての情報を提供します。	まちの魅力推進課
4 関係機関との連携												
			53	警察・病院等の関係機関との連携	相談や訪問、通報によりDVが発見された際には、必要に応じて警察や病院、福祉事務所等と連携をとり速やかに対応します。	事案が発生した場合は個別状況に応じて関係機関と連携し対応しました。	随時	○	○	4	各機関との連携を図り、速やかに対応します。	まちの魅力推進課
		事案が発生した場合は、個別状況に応じて関係機関と連携し対応していきます。 ・高齢者世帯のDV相談件数は1件 ・障がい者のDV相談は1件				・窓口・電話・訪問にて相談対応 ・事案が発生した際に個別会議を行う	○	3		各機関との連携を図り、速やかに対応します。	福祉課	
		健康課でDVの通報を直接受けることはありませんでしたが、母子手帳交付時や乳児家庭全戸訪問・乳幼児健診時にDVの疑いがある状況を把握した際は、関係機関と連携をとり対応するようにしています。				随時	○	4		今後もDVの疑いを把握した際は、関係機関と連絡をとるよう、継続して実施していきます。	健康課	
		状況に応じて、関係各課や機関と連携し対応しました。				随時	○	4		状況に応じて、関係各課や機関と連携し対応します。	子育て支援課	

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課
4 あらゆる暴力の防止												
1 性犯罪対策の充実												
			54	学校・家庭・地域との連携による防犯の推進	学校・家庭・地域・他機関との連携を図りながら相談しやすい環境づくりを行い、防犯の指導を推進します。	学校・地域・警察などと連携し、不審者情報などの発信・共有を行いました。児童生徒に対しては防犯学習を授業の中に取り入れました。	随時	○	○	5	学校・地域・警察などと連携し、不審者情報などの発信・共有を行います。また、防犯学習を授業の中に取り入れていきます。	学校教育課
			55	防犯意識の啓発	国・県からの性犯罪対策における情報発信やチラシ等の配架、出前講座等で性犯罪を含めた防犯意識の啓発を行います。また、地域での自主的な見守り活動を支援することにより地域全体の防犯意識を高めるよう努めます。	粕屋警察署から提供される防犯情報を福岡県の地域の安全に関する情報システム「防災メール・まもるくん」により、登録者にメールで配信した。また、登録促進のため、ホームページでの周知や転入者へのチラシ配布を行った。 あわせて、性犯罪被害を中心に犯罪被害から身を守るため、事件情報や各種防犯情報を提供する福岡県警察の防犯アプリ「みまもっち」のサービスが開始されたので、こちらについても周知を行った。	・R2年度発信件数：15件 (R3.4.1現在) ・R2年度登録者：1,551人 (R3.4.1現在)	○	○	5	登録の促進に努める。	生活安全課
			56	町内会防犯灯に対する支援	性犯罪を含めた犯罪の予防・抑止のために町内会が設置・管理する防犯灯に対して、電気代助成等の支援を行います。	町内会からの申請により防犯灯の新設、取替や電気料金の補助を行った。	・R2年度新設・取替防犯灯：10箇所 ・R2年度電気料金補助：3,700千円	○	○	5	町内会防犯灯の維持管理に対する支援を継続する。	生活安全課
			57	防犯・非行防止活動の充実	性犯罪を含めた犯罪の予防・抑止のために活動する地域防犯団体に対して、防犯パトロールカーの貸し出しを行います。	地域防犯団体に防犯パトロールカーを貸出し、地域における犯罪の予防・抑止に努めました。	防犯パトロールの貸出件数：5件	○	○	5	防犯パトロールの周知啓発および貸出の促進	生活安全課
		学校・地域・関係機関等との情報共有を図り、青少年の性犯罪等の防止を含めた健全育成に努めます。			青少年問題協議会を開催し、情報の共有を図りました。青少年健全育成講演会は、コロナ禍のため中止となった。	青少年問題協議会 2回開催	○	4		学校・地域・関係機関等との情報共有を図り、青少年の性犯罪等の防止を含めた健全育成に努めます。	社会教育課	
2 さまざまなハラスメント防止に向けた取り組み												
			58	町職員に対するハラスメント防止のための啓発	町職員に対しハラスメント防止のための研修や啓発を推進します。	福岡県市町村職員研修所への派遣研修を行いました。	随時	○	○	5	研修、啓発を行います。	総務課
			59	企業等に対するハラスメント防止のための啓発 ★	企業・事業所に対してハラスメント防止に関する情報提供や啓発を推進します。	町内の企業・事業所に対して、6月広報の郵送時にハラスメントについての啓発チラシを同封しました。	送付数820社	○	○	4	企業・事業所向けにハラスメント防止に関する啓発を行います。	まちの魅力推進課
			60	スクール・セクシュアル・ハラスメント防止対策の充実	小・中学校教職員の連携により、スクール・セクシュアル・ハラスメント防止対策、発生時の対応強化を推進します。	職員会議時において、随時指導や情報提供を行っています。	随時	○	○	5	職員会議時において、随時指導や情報提供を行っています。	学校教育課
			61	スクール・セクシュアル・ハラスメントに対する相談窓口の充実	学校教育指導主事、相談員等を配置し、相談しやすい環境づくりに努めます。	学校教育課に指導主事・教育相談員・スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒、保護者、教職員や関係機関との相談体制の充実を図りました。	随時	○	○	5	学校教育課に指導主事・教育相談員・スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒、保護者、教職員や関係機関との相談体制の充実を図っていきます。	学校教育課

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課
III 新しい価値観を拓いていくために												
1 ワーク・ライフ・バランスの実現												
1 ワーク・ライフ・バランスの啓発												
			62	町職員のワーク・ライフ・バランスの実現	ノー残業デーの設定や休暇計画の作成などを通じた町職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みを推進します。	夏季休暇の取得計画の作成を行っています。 令和2年度 夏季休暇平均習得日数 4日 令和2年度 有給休暇平均習得日数 9日	夏季休暇の取得計画の作成	○	○	5	令和3年度に向けて、年次休暇を年12日以上取得できるように周知していきます。	総務課
			63	男性を含めた働き方の見直しと多様な働き方の実現 ★	企業・事業所に対して、男性を含めた全ての人が、仕事時間と生活時間のバランスがとれるよう、多様な働き方を選択できるような働き方の見直しを含めた啓発を推進します。	町内の企業・事業所に対して、ワーク・ライフ・バランスについて、6月広報時に啓発チラシを同封しました。また、HPに男女共同参画コラムとして、ワーク・ライフ・バランスについての記事を掲載しました。	送付数820社	○	○	4	企業・事業所向けにワーク・ライフ・バランスについて啓発していきます。	まちの魅力推進課
			64	育児・介護休業制度の活用の浸透促進 ★	育児・介護休業制度の啓発を行うなど、家庭における男女の共同参画・共同責任意識の浸透を促進します。	ホームページに男女共同参画コラムとして、ワーク・ライフ・バランスについての記事を掲載し、また、町内の企業・事業所に対して、ワーク・ライフ・バランスについての啓発を行い、他のイベントにおいてもチラシの配布を行いました。	送付数820社	○	○	4	ワーク・ライフ・バランスについての啓発を行い、育児・介護休業制度の啓発を行います。	まちの魅力推進課
		窓口に介護休業制度の案内紙を置き、必要な方が相談に来られた際に案内できるようにしています。				相談件数0件	○	3		引き続き、周知・案内を行います。	福祉課	
			65	パートナーシップの理解促進 ★	男女共同参画につながる家庭・地域・職場での具体的な行動事例等を示し、パートナーシップの理解促進に努めます。	ワーク・ライフ・バランスの広報やHP、チラシの配布での啓発を行いました。また、パートナーシップについては他市町村の取組について、情報の収集に努めました。	随時	○	○	4	ワーク・ライフ・バランスについての啓発を行い、男女共同参画の視点から、パートナーシップの理解促進に努めます。	まちの魅力推進課
2 男性の家庭参画の促進												
			66	男性の家庭参画への意識改革促進 ★	家庭生活における固定的性別役割分担をなくすため、男性の家庭参画に対する意識向上を図る機会を提供します。	男性の家庭参画に対する企画を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座の実施には至らなかった。	—	△	○	2	家庭生活における男性への意識向上を図る機会を提供する啓発のあり方や企画内容を検討していきます。	まちの魅力推進課
						地域教室への男性の参加を勧めたり、地域教室の中で男の料理教室を開催していますが、R2年度は、地域教室そのものを開催していない所もあり、開催したところも広く参加者を募った活動はできていません。(R2男性の料理教室0回)保健センターで行う教室では、参加者を1名に限定したことで母親の参加しかありませんでした。	・食生活改善地域教室：随時 ・離乳食教室：6回 ・食育講座：7回	○		3	感染対策をとりながら地域教室が継続して開催されるよう支援します。父親にも参加してもらえるよう教室の内容を検討します。	健康課
			67	食改などへの男性の参加促進 ★	食改地域教室などへの男性の参加を促進するように努めます。	R2年度は、地域教室を開催できなかった所もありました。開催した所では男性の参加がある教室もありましたが、広く参加者を募った活動はできていません。(R2男性の料理教室0回)	食生活改善地域教室：随時	○	○	3	感染対策をとりながら地域教室が継続して開催されるよう支援します。	健康課
			68	出産や育児への男性参加の推進 ★	母子手帳交付時や各教室を通じて、夫婦で子育てを行うことの大切さについて夫婦ともに意識づけし、父親の育児参加を促進します。	母子手帳交付時は、独自で作成した父親向けのチラシを配布しています。また、マタニティ教室や育児教室では、夫婦での子育ての大切さを伝え、父親の育児参加を促す予定でしたが、令和2年度は感染対策として教室参加人数の制限を行い、母親だけの参加としました。そのため父親同士の交流会や意見交換はできませんでした。	・マタニティ教室開催・・・3回 父親参加 0人 ・0歳児親子教室開催・・・10回 父親参加 0人	○	○	3	感染対策をとりながら、父親にも参加してもらえるよう教室の内容を検討します。	健康課

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課	
			69	父親が参加しやすい子どもや子育てに関して学ぶ機会の提供 ★	町主催の講座において、親子を対象として子どもや子育てに関する基本的な知識を学ぶ機会について男性の保護者の参加を図るため、曜日や時間等を配慮した取り組みを進めます。	新型コロナウイルス感染症の影響で例年より減少・縮小となりましたが、講座等について父親が参加しやすいよう、曜日や内容(夫婦で参加できる等)を工夫しました。	土曜開催講座等 3回	○	○	3	講座等について父親が参加しやすいよう、曜日や内容(夫婦で参加できる等)を工夫をします。	子育て支援課	
			70	父親が参加しやすいイベントの充実 ★	スポーツ大会や野外活動等、父親が興味や関心をもてる事業に企画から参加できるような仕組みづくりを検討します。また、親子の催し物は男性の保護者が参加しやすいよう、曜日や時間等を配慮します。	父親も参加しやすいよう配慮した企画を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためイベントの実施には至らなかった。(まちの魅力推進課)	—	△	○	2	保護者も参加するような企画をする場合は、曜日や時間等を配慮して設定します。(まちの魅力推進課)	全課	
						父親が参加しやすいよう、日曜日に、マタニティ教室と0歳児親子教室を合同開催し、他のママ・パパとの交流会を実施しました。父親同士の交流会では、実際の赤ちゃんに触れ合いながら育児の先輩や他の父親の話や意見が聞けて良かったと参加者の満足度は高いです。(健康課)	随時	○			3		父親だけの交流会を行うことで、育児への関心が高まるように感じられます。今後も父親が参加しやすい内容を検討し、実施していきたいと考えています。(健康課)
						父親が参加しやすいイベントを開催予定にしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。(福祉課)	—	△			2		父親が参加しやすいイベント内容を工夫して開催します(福祉課)
						新型コロナウイルス感染症の影響で大きなイベントは中止となりましたが、小規模なイベントは父親の育児参加促進のために、曜日や時間を工夫して実施しました。(子育て支援課)	外遊び(土曜) 1回	○			3		イベント等について父親の育児参加促進のために、曜日や時間を工夫して実施します。(子育て支援課)
71	家庭でのコミュニケーション促進 ★	家庭内のコミュニケーションが家庭での不平等感解消に有効であることの啓発に努めます。	ホームページに男女共同参画コラムとして、ワーク・ライフ・バランスについての記事を掲載しました。また、町内の企業・事業所や他の講演会に会場した方に対して、ワーク・ライフ・バランスについての啓発を行いました。	送付数820社	○	○	4	ワーク・ライフ・バランスについての啓発を行い、その中で、家庭内のコミュニケーションの重要性について啓発します。	まちの魅力推進課				
3 地域における活動促進													
			72	男性が地域活動に参加しやすい環境づくり	男性が地域活動に参加しやすい環境づくりのため、相談窓口の充実や、多様な男性向け講座の開催などに努めます。	総合相談「男性のための相談ホットライン」をホームページに掲載しました。また、男性向けの講座を企画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施に至らなかった。	随時	○	○	3	男性向け講座を開催する予定です。その他男性のための相談窓口の周知も行います。	まちの魅力推進課	
			73	男性の地域行事等への参加促進	男性が気軽に参加できる地域行事等が行われるよう、公民館などへ働きかけます。	コロナ禍のため、行事等が思うようにできなかった。	—	△	△	2	男性が気軽に参加できる地域行事等が行われるよう、公民館などへ働きかけます。	社会教育課	
2 子育て支援の充実													
1 保育サービスの充実													
			74	産前産後期のヘルパー支援	産前産後の、家事・育児などの援助を必要とする家庭にヘルパーを派遣し、支援します。	社会福祉協議会に委託し、援助が必要な家庭にヘルパーを派遣しています。案内をして相談などに乗りました。	申請1件、派遣件数4件	○	○	4	社会福祉協議会に委託し、援助が必要な家庭にヘルパーを派遣します。	子育て支援課	
			75	乳幼児期の教育・保育事業の充実 ★	子ども・子育て支援事業計画に基づき、教育・保育環境の整備・充実を進めます。また、職員研修を計画的に実施する等、職員の資質向上を図ります。	空とぶくら幼稚園の園舎建替えを実施し定員を増加した。研修については、昨年同様、保育園独自の内部研修実施や外部機関の研修に参加し、資質の向上を図りました。(コロナの影響により外部研修が減った)	26名の定員増	○	○	4	あかつき幼稚園の建替、認定こども園化による令和3年度に30名の定員増を見込んでいます。研修については、引き続き内部研修の実施、外部機関の研修参加により資質の向上を図ります。	子育て支援課	
			76	学童保育の充実 ★	利用者のニーズを把握しながら、学童保育環境の整備を図ります。	令和3年度以降の受け入れ体制の拡充のため、志免中央学童保育所・志免東学童保育所を増設しました。また、志免南小学校の教室を利用した志免南第二学童保育所の開設準備を行いました。	160名の定員増	○	○	5	志免西第五学童保育所は令和2年度より学校の教室を利用して開設していますが、専用施設の開設について検討します。	子育て支援課	
			77	子育て支援拠点の充実	志免町総合福祉施設「シーメイト」内の子育て支援センターで、子どもと保護者の交流や体験・学習の場、子育て等についての相談、子育てサークルの紹介等を行い、子育て支援の拠点として充実を図ります。	子育て支援センターにおいて、月齢・年齢に応じたサロン・講座等を実施し、子育てに関する相談に対応しました。また、地域の幼稚園、子育てサークル等の情報提供を行いました。	サロン・講座等 51回	○	○	4	子育て支援センターにおいて、月齢・年齢に応じたサロン・講座等を実施し、子育てに関する相談に対応します。また、利用者の要望等に応じ、情報を集約して提供します。	子育て支援課	

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課
2 援助を必要とする家庭への支援												
			78	ひとり親家庭への支援サービスの充実	母子家庭および父子家庭で、進学、就職活動や疾病、出産、公的行事への参加等により、一時的に生活援助が必要なとき、生活支援員(ヘルパー)を自宅に派遣する志免町ひとり親家庭等日常生活支援事業についての周知を充実します。	ひとり親家庭等日常生活支援事業を実施し、広報、HP窓口にて周知をしました。	随時	○	○	3	ひとり親家庭等日常生活支援事業を実施し、広報、HP窓口にて周知をします。	子育て支援課
			79	障がいのある子どもへの早期発見・支援	乳幼児健診や発達に関する個別相談・教室を通して、子どもの経過を見ていくことで、障がいのある子どもの早期発見と支援につなげます。	乳幼児健診や個別相談等で、発達の気になる子どもとその保護者を対象に心理相談員の相談や教室を実施しています。経過を見ていく中で、発達の遅れなどの問題があり、支援が必要な子どもについては、専門機関を紹介し、スムーズに療育につながるよう支援を行っています。	心理相談員による相談実施回数:585回	○	○	5	今後も支援が必要な子どもがスムーズに療育につながるよう、関係機関と協力して支援を行っていきます。	健康課
		相談支援事業を利用することで、障がい等について理解が深まるよう支援します。また、必要な福祉サービスを利用することで、子どもの発達を支援します。			福祉課内にしめっこ相談を設置、相談支援センターゆいへ障がい児の相談支援事業を委託し、福祉サービスに伴う発達に関する個別相談を受けました。	個別相談(延べ) 998件	○	5		保護者へ必要な情報を提供し、発達が気がかりな子どもについて継続的に相談や支援を行っていきます。	福祉課	
		町内の保育園・幼稚園等に対し、臨床心理士による巡回指導を行い、専門的な助言や相談に応じ障がい児に対する保育の充実を図ります。また、町立保育園の加配保育士の配置や、私立教育保育施設の加配保育士配置に対する助成を行います。			臨床心理士3名による町内の全ての公立保育園・私立保育園・認定こども園・幼稚園・届出保育園・企業主導型保育施設を巡回し、保育士等への支援を行いました。また、町立保育園の加配保育士の配置や、私立教育保育施設の加配保育士配置に対する助成を行いました。	巡回・保育士等への支援 ・巡回日 毎週火・木曜日 ・対象園 :28園 ・巡回延べ件数 118件	○	4		引き続き、町内の全ての公立保育園・私立保育園・認定こども園・幼稚園・届出保育園・企業主導型保育施設を巡回し、保育士等への支援を行います。 ・巡回日 … 毎週月曜日(2名)・木曜日(1名)	子育て支援課	
3 地域における子育て支援活動の充実												
			80	利用者の視点に立った子育てに関する講座の内容の充実	子育て講座の種類や内容について参加者アンケートの実施等を通して保護者の意見を反映し、ニーズにあった講座内容となるよう充実を図ります。	新型コロナウイルス感染症の影響で例年より減少・縮小となりましたが、アンケートや相談内容から利用者のニーズを把握し、夫婦で参加できる講座や出張赤ちゃんサロンを企画・実施しました。	サロン・講座等 51回	○	○	3	アンケートや相談内容から利用者のニーズを把握し、講座等を企画・実施します。	子育て支援課
			81	地域との連携による子育て支援の充実	子育てを一人で抱えこまないよう、地域との連携を図りながら子育て支援の充実を進めます。	新型コロナウイルス感染症の影響で例年より減少・縮小となりましたが、「子育て広場」や外遊び(町内団体の協力あり)、東中学校での出張赤ちゃんサロンを実施しました。	子育て広場 5回 外遊び 2回 出張赤ちゃんサロン 1回	○	○	3	「子育て広場」、外遊び、中学校での出張赤ちゃんサロンを計画しています。また、親子の交流、相談受付、情報提供を行います。	子育て支援課
			82	地域での交流支援	公民館行事に子どもや子育てに関するものを取り入れたり、地域の大人と子ども達が遊びなどを通じて交流したりできるような取り組みを働きかけます。	地域で通学合宿を企画していたが、コロナ禍のため、中止となった	—	△	△	2	公民館行事に子どもや子育てに関するものを取り入れたり、地域の大人と子ども達が遊びなどを通じて交流したりできるような取り組みを働きかけます。	社会教育課

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本 目標	施策の 方向	具体的 施策	事業 番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施 状況	事業ごと 実施 状況	担当課 評価	課題・今後の取り組み	担当課
3 高齢者福祉の充実												
1 介護支援の充実												
			83	介護に関する相談や高齢者向けサービス等の利用の支援 ★	性別にかかわらず介護に関わる人の負担を軽減するため、電話や窓口での相談を周知します。また、必要なサービス等が利用できるよう支援します。	性別に関わらず在宅介護の負担が軽減できるよう各種介護サービスを実施しています。また、介護に関する相談も、性別に関わらず高齢者や家族だけでなく、近隣者等も含めて相談を受けています。 R2年度相談実績：延べ1,138人、実1,017人	令和2年度実績 紙おむつ給付サービス 709件 外出支援サービス 233件 食の自立支援サービス 7,305件 ・窓口、電話、訪問にて相談対応	○	○	4	今後も引き続き、あらゆる機会を活用して、介護の相談窓口である地域包括支援センターの周知並びに各サービスを継続して行います。	福祉課
			84	地域における見守り活動の推進	地域で高齢者を支える体制づくりを推進するため、地域における見守り活動を性別に関わらず行えるよう支援します。	男女がともに高齢者の介護が担うことができるよう、家族だけでなく地域で高齢者を支える体制づくりとして、希望町内会へ70歳以上単身者及び75歳以上のみ世帯の情報提供を行いました。高齢者見守り活動ネットワーク会議については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催しませんでした。	情報提供 町内会数 13町内会	○	○	3	引き続き団体間で見守り活動に関する情報共有ができるようにします。	福祉課

令和2年度 志免町男女共同参画行動計画の実施状況

基本目標	施策の方向	具体的施策	事業番号	事業名	事業内容	令和2年度における実施状況	主な活動	実施状況	事業ごと実施状況	担当課評価	課題・今後の取り組み	担当課
◇ 計画の推進体制												
1 男女共同参画に関する調査研究												
1 情報・資料の収集と提供												
			85	男女共同参画に関する情報等の収集、集約	男女共同参画に関する統計資料や先進地事例等の情報を積極的に収集し、男女共同参画施策の推進に活用します。	男女共同参画に関する県や他市町村の資料などの情報収集を行いました。	随時	○	○	4	先進地事例の紹介がある研修に参加するなど、情報収集に努めていきます。	まちの魅力推進課
2 計画の着実な推進												
1 男女共同参画推進委員会の設置												
			86	男女共同参画推進委員会の設置	庁内に男女共同参画推進委員会を設置し、計画の推進を図ります。	国県の動向や本町の実情を踏まえ検討した結果、推進委員会は開催していませんが、必要に応じて開催します。	随時	○	○	4	推進委員会の設置については、国や県の動向、社会情勢の変化及び本町の実情を踏まえ、必要に応じ開催します。	まちの魅力推進課
2 男女共同参画推進審議会の運営												
			87	男女共同参画推進審議会の運営	町民を含めた男女共同参画推進審議会を設置し、施策の進捗状況調査や評価・提言を受けながら計画を推進します。	審議会を開催し、行動計画の進捗状況について審議しました。	審議会2回	○	○	4	行動計画の進捗状況について報告し、評価・提言を受け今後の推進に繋げていきます。	まちの魅力推進課
3 男女共同参画に関する意識調査の定期的な実施												
			88	町職員アンケートの実施	町職員を対象にしたアンケートを実施します。	経営企画課が行っている職員意識調査の中で、男女共同参画についての項目を設け、調査しました。	年1回実施	○	○	5	アンケートを実施していきます。	総務課
			89	町民意識調査の継続実施	男女共同参画に関する町民意識調査を継続的に実施し、施策に反映します。	定期的に行っている意識調査年ではなかったが、施策に反映できるよう町民意識調査の分析を行った。	随時	○	○	4	町民意識調査の結果については分析を行い、施策として志免町男女共同参画行動計画に反映するように繋げていきます。	まちの魅力推進課
4 行動計画の周知												
			90	行動計画の周知	志免町男女共同参画行動計画を解りやすく周知するよう努めます。	町で行った講演会の際に、志免町男女共同参画条例と男女共同参画行動計画について解りやすくまとめたチラシを配布を行うとともに、課カウンターに配架を行いました。	随時	○	○	4	講演会などの際に、条例と計画について紹介し、多くの方に周知を図ります。	まちの魅力推進課
3 男女共同参画施策への苦情対応												
1 苦情対応の整備												
			91	意見箱や電子意見箱の設置	町民が行政に対する苦情・意見を出しやすいよう、庁内に設置している意見箱やホームページ上の電子意見箱を活用し、公聴の充実を図ります。	意見や苦情は寄せられませんでした。	随時	○	○	5	ホームページや意見箱で意見等を受け付けます。	総務課
			92	苦情対応の周知	町が実施する男女共同参画に関する施策に対する苦情や救済の申し出を適切に反映できるよう、苦情対応の周知を図ります。	町で行った講演会の際に、志免町男女共同参画条例と男女共同参画行動計画について解りやすくまとめたチラシを配布し、また課カウンターに配架を行いました。チラシの中に苦情対応について記載し周知を図りました。また、ホームページで苦情対応について掲載しています。	随時	○	○	4	苦情対応の周知を図ります。	まちの魅力推進課

※ 事業名にある★は、女性活躍推進法に基づく志免町の推進計画項目

■実施状況

- : R2年度中に実施した事業
- △: R2年度中に準備等を行ったが実施には至らなかった事業
- ×: R2年度中に準備も含め何も行われなかった事業
- ※各事業内容が複数課にまたがり、○、△、×が混在する場合は、いずれかの課が実施、準備(○、△)していれば実施の高いもので集計しています。
- (例) A課:○、B課:△ ⇒ 実施状況…○
- A課:△、B課:× ⇒ 実施状況…△

■担当課評価: 担当課で、5段階(1~5)の自己評価を行う

- 5 ⇒ よくできた 各事業における年度目標達成度 80%~
- 4 ⇒ まあできた 各事業における年度目標達成度 50%~79%
- 3 ⇒ 少しはできた 各事業における年度目標達成度 ~49%
- 2 ⇒ あまりできなかった 準備等を行ったが実施には至らなかった
- 1 ⇒ まったくできなかった 準備も含め何も行われなかった